

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：八幡市

プロジェクト名	男山地域再生プロジェクト		実施期間	平成26年度～平成27年度	テーマ	まちの安心・安全	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>京都府から「まちの仕事人」の派遣・支援をいただき、平成25年10月京都府知事立会のもとUR都市機構、関西大学及び本市の三者による「男山地域まちづくり連携協定」を締結することができた。</p> <p>八幡市の男山地域は、昭和47年に団地の第一期入居が開始され、現在では市の人口の約3分の1を占めている。地域の核をなす総戸数約6,000戸の男山団地では、建物の老朽化や少子高齢化などの課題がある。また平成19年12月にUR都市機構より発表したUR賃貸住宅ストック再生・再編方針において、集約型の団地再生とされたため、既存のストックを活かし、活性化に向けた取組を行っていく必要がある。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>男山地域の再生について住民等、京都府、UR都市機構及び関西大学と協働し、将来を見据えた快適なまちづくりを促進するため、男山地域再生基本計画を策定し、具体的な取組についても順次検討していく。</p> <p>男山地域再生基本計画の将来目標「地域とともに元気な暮らしができる、住みたい、住みつけたい男山」の実現に向け、住民自らが主体的に動くことができるように関係機関を連携して支援を行うとともに、庁内の体制強化を図っていく。さらに、男山地域安全・安心コミュニティ創造プロジェクトについて京都府と連携しながら取組を進める。</p>							
	総事業費（千円）	305,487	本年度事業費（千円）	131,637	交付金額（千円）	8,692		
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村実施事業	男山地域防犯カメラ設置事業	交付対象事業	自治会、八幡警察署から要望があり、男山地区5か所に設置。（うぐいす公園、男山E団地付近、男山雄徳の通学路、旧八幡四小内、男山美桜交差点）			防犯カメラ設置 新設5か所		
	男山団地高層階も安心！ふれあい訪問ごみ収集事業	交付対象事業	26年度から1人住まいの高齢者宅等に個別訪問・収集を実施。（職員3人体制）			ふれあい訪問ごみ収集 41件		
	男山地域、親と子の育ちあい広場「わくわく」児童発達支援事業	交付対象事業	男山地域の福祉センターで心と体の発達につまづきのある児童の相談・療育を実施する。対象は保育園・幼稚園に通っている児童で年齢はおおむね1歳から就学まで。			セラピスト配置		
	男山地域のわかたけ保育園子育て環境充実事業	交付対象事業	男山地域の子育て世帯の多様な働き方に対応し、保育園での保育内容の更なる充実に努めるとともに、子育てに不安や負担を感じている保護者のニーズに対応できるよう家庭支援保育士の配置、発達障がいの疑いのある児童に対し早期の保育士加配を行うことで男山地域の子育て環境の充実を図る。			保育園臨時職員配置 （基本となる保育園機能以上のサービス提供分）		
	男山地域、さくら小学校通学路安全対策事業	交付対象事業	通学路の安全対策に伴う小学校敷地内通路整備実施設計。			実施設計		
	男山公民館施設整備事業	交付対象事業	男山地域の交流拠点である男山公民館の駐車場を整備。			整備面積 約159㎡		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：八幡市

	男山地域、さつき市民プール券売機購入	交付対象事業	男山地域の憩いの場であるさつき市民プールの券売機を購入する。	券売機購入	
住民協働事業	男山地域再生事業	交付対象事業	京都府、関西大学、UR都市機構と連携して、「住みたい、住みつけたい男山」を目指して男山地域再生に取り組む。先進地視察、講演会開催、だんだんテラス運営、大学連携コーディネート業務、分譲集合住宅再生検討業務	UR都市機構のOB職員（嘱託報酬） 1人 東京都江東区、千葉県千葉市、柏市の先進地視察等 情報紙（だんだん通信）毎月1回発行 ワークショップ開催	
	男山地区スタディサポート事業	交付対象事業	男山地区を対象に、京都府内で初めての取組として民間教育事業者である（株）成基による学習機会（学習塾）の提供や英語教室の開催、学習支援員の配置を行い、やる気ある児童生徒の学力向上を手助けする。	受講者 小学生55人 中学生91人	
	男山地域のぶどうの木保育園子育て環境充実事業	交付対象事業	経常的に定員を超過し、定員増が望まれており、建物も老朽化していることから、増改築を行い、保育の質と量の向上を図る。	造成整備	
	地域包括ケア複合施設整備助成事業	関連事業	男山団地の高齢者が安心して住み続けられるように、男山団地内に地域包括ケア複合施設を新設。特養、ケアハウス、24時間訪問看護や健康維持の体操教室等に使用する拠点整備を行う。（実施主体 社会福祉法人若竹福祉会）。26・27年度事業。	男山地域再生・地域包括ケア推進拠点整備助成（26年度部分払）	
	絆ネット構築支援事業	関連事業	地域の高齢者、障害者、児童などの見守り・生活支援を進める上で、地域にコーディネーターを配置し、地域のネットワーク構築等を支援。	コーディネーターを配置し、地域のネットワーク構築を支援	
	男山E地区集会所改修事業	交付対象事業	高齢者が利用しやすいように男山E団地の集会所バリアフリー等改修工事（スロープ設置、室内・室外手すり設置、床・壁改修）の実施を助成。	スロープ設置、室内・室外手すり設置、床・壁改修	
成果指標①	成果指標の目標数値	男山地区スタディサポート事業 受講者 0人 → 小学生55人 中学生91人		成果指標の実績値 (27年4月1日時点)	小学生55人 中学生91人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	やる気のある児童生徒の学力向上を手助けすることができた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：八幡市

成果指標 ②	成果指標の目標数値	ふれあい訪問ごみ収集 0件 → 23件		成果指標の実績値 (27年4月1日時点)	41件	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	1人住まいの高齢者宅等に個別訪問・収集を実施することができた。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	京都府知事立会のもとUR都市機構、関西大学及び本市の三者による「男山地域まちづくり連携協定」を締結し、男山地域再生に取り組むなか、男山地区スタディサポート事業やふれあい訪問ごみ収集の実施等により、男山地域の高齢者、子育て世代のニーズに合わせた活性化に向けた取り組みを行った。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。					
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	関連事業「地域包括ケア複合施設整備助成事業」により新設された地域包括ケア複合施設は、特養、ケアハウス、24時間訪問看護や健康維持の体操教室等に使用され、男山団地の高齢者が安心して住み続けられる交流拠点となる。				
	府と市町村等との連携に資する成果	京都府の立会いのもと、UR都市機構及び関西大学との三者で「男山地域まちづくり連携協定」を締結し、男山地域再生に向けた取り組みを進める。				
	住民の自治意識を高める成果	ふれあい訪問ごみ収集により、1人住まいの高齢者の孤独や不安を払拭し、自治意識を向上させた。				
	リーディング・モデル成果	「男山地区スタディサポート事業」は、京都府内で初めての取組として民間教育事業者による児童生徒の学力向上を図り、学力向上事業のモデルとなる。				
	広域的波及成果	地域の核をなす総戸数約6,000戸の男山団地の再編は、今後の八幡市全体の人口問題に影響を及ぼす。				
	行財政改革に資する成果					
	その他の成果					

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。